

# 建築物の寿命を長くする

代表取締役会長 松川 清伯

建築物の建設、運用、廃棄の段階の内、エネルギーは大半を運用時に消費します。このため、耐久性やゆとりを確保するなど建物の生涯管理を充実して、建築物をより長く使う必要があります。

## ●ゆとりを確保する

建築物に求められる機能は、時代とともに多様化、高度化してきました。このような機能の変化に柔軟に対応し、長く使い続けられるような「ゆとりを持った建築物」を造ることが、資源・エネルギーの浪費を抑制することにもなります。例えば、レイアウトの変更がしやすい間取り、余裕の

ある設備廻りの採用、天井・壁・床の構造など用途変更にゆとりを持たせる工夫が必要です。

## ●耐久性のある素材を使用する

建築資材、設備機材等の資材は維持・保全が容易で長持ちのする材料を採用する。

建設・改修(模様替等)する際は、各材料毎の修繕・更新周期を考慮し、建物の用途毎及び各部位に応じた耐久性を設定し、環境負荷の少ない材料を選定することが重要になります。「ZEB(ゼロ・エネルギー・ビル:ゼブ)」を進めるうえでも建築物の長寿命化は必要です。

# こまめな更新を

安里 佳菜

去年の暮れから、自宅にあるノートパソコンを頻繁に使用することがなくなり、電源を入れてもすぐ消すことが多くなりました。3月になってようやく印刷目的で使用する機会がありましたが、立ち上げてもうどうにも動きが悪く、ソフトの更新

通知の窓が沢山現れるのです。一旦印刷は諦めて再起動をかけたところ、それっきり画面が真っ暗のままになってしまいました。稼働



音はするけれど、果たしてこれは一体いつまで続くのか…。自分でどうすることも出来ない為、修理に出す予定を立てているうちに、ようやくいつものデスクトップ画面に戻り、安堵しました。今まで後回しにしていた更新が負担になったようで、パソコンもそれに手一杯だったようです。その時々で行っておけば良かったと反省しました。

スマホもそうですが、パソコンも定期的な更新等をしないとイケないですね。購入してまだ1年と少しの物なので、まだまだ長く使えるよう大事に扱っていかうと思います。

# 「おすすめ映画！」

島 正道

今回は、「Fukushima 50」を紹介します。

2011年3月11日に発生した東日本大震災に伴う福島第一原子力発電所の事故で、未曾有の事態を防ごうと現場に留まり奮闘し続けた人々の知られざる姿を描いた作品で、日本国内よりも海外で称賛されたという。

この映画を見て、まず原発に賛成・反対とかいう問題ではなく、これは現場で働かれた方がどの

ような思いで立ち向かったのか、死の淵に立っても闘った現場の方々に感謝するべき話だと思いました。この映画を観たら放射能の恐怖は凄まじいものだったと思う。地震後の津波による経験したことのない非常事態に、冷静に即座に対応策を試した関係者には、本当に感謝しかない。

当時テレビではもちろん放送していたけれども、沖縄に住んでいる自分としては、あまり伝わってこなかった当時の状況を知れたことはとても良い勉強になった。楽しい映画ではないが日本人として是非、見てほしい映画です。



発行所/ (有)桜設計工房  
所在地/ 那覇市港町2-7-7  
みなと277 4F  
電話/ 098 (867) 5987  
FAX/ 098 (863) 7690  
E-mail: info@sakura39.biz  
http://www.sakura39.biz  
発行人/ 喜名英之

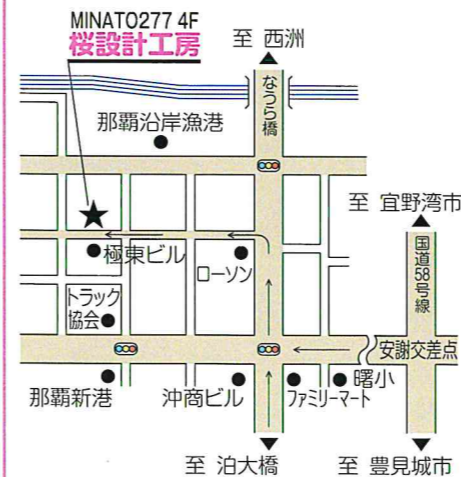
西原支店/ 西原町小波津233-16  
電話/ 098 (946) 5066  
FAX/ 098 (863) 7690  
宜野座支店/ 宜野座村字松田2793-1  
電話・FAX/ 098 (968) 7222

創業/ 昭和61年7月1日

## 営業種目

- \* 建築企画設計・監理業務
- \* 特殊建築物等調査・検査報告
- \* 耐力度調査
- \* 耐震診断・改修設計監理業務
- \* 補償コンサルタント業務

企業理念 = 私達は、誇り、使命感を持って顧客の信頼を第一とします。その上で人と自然が共存し、豊かな地球環境を創造して社会の発展に貢献します。さらに建築設計を通して感動、満足、安心を与え、明日への夢と希望を提供します。



# 新型コロナウイルスについて

(有)桜設計工房

代表取締役社長 喜名英之

皆さんこんにちは。連日ニュースでは新型コロナウイルス流行の話題で持ちきりです。4月6日時点で緊急事態宣言の準備中という状況で宣言後には更に人々の外出、活動の自粛が求められる状況です。今までに経験の無い要請に不安が深まります。

沖縄県は2019年(1月~12月)で観光客数1,000万人を越え2020年は1,030万人を目標にしていたましたが、韓国との関係悪化、コロナウイルスの流行で激減し、観光業界、流通業界、飲食業界が大きな打撃を受けています。当社にはまだ直接的な影響は少ないですが「宿泊施設の設計が中断した」「衛生陶器(便器、手洗い器等)や住設機器(ユニットバス等)の納期が定まらない」などの話題を聞くようになりました。感染症が拡大するとともに経済活動が縮小していく構図が鮮明になってきました。

特効薬やワクチンが開発されるか多くの人が抗体を持たなければ、この流行は根絶しないとされており、1年はおかかるとのことです。願わくば今あるインフルエンザやその他の薬がこの肺炎にも効果があり、感染拡大を縮小することが今考えられる最善な収束モデルでは無いでしょうか。

今回の世界的なウイルスの拡大は1990年代から経済発展のキーワードとなる「グローバル経済(世界を統一した視点で見た経済活動)」が裏面にでた結果になりました。多くの企業が安い労働力を求めて海外に工場を移転し生産拠点を移し、大量生産と大量消費が当たり前になってきました。また、格安航空券(LCC)の利用も多くなり海外旅行が気楽に行けるようになったことで、観光客数も飛躍的に伸びました。それがウイルスを世界に蔓延する結果となっています。

この病が拡大する中で、テレワーク(在宅勤務)ネット会議(インターネット回線を使つての遠隔拠点の相手とビデオ通話でのやりとり)を導入する企業が増えているようです。今後は時差出勤や会議や書類の簡素化、押印に代わるシステム、データ共有の汎用化とセキュリティー等々、今までは普通に出来ていて問題に感じなかった所に焦点を当て、それぞれがこの障壁に対する課題を見つけだし、又はもっと利便性の良くなるシステム(簡単な事でも)創造して解決していくことが求められるでしょう。

当社でもこれからですが、障害がある為に進化する技術もあります。設計事務所にも出来ることはありそうですし社会情勢に対応しつつ、この機会だからこそ出来る進化を模索します。

# 「ハンドメイドマスク」

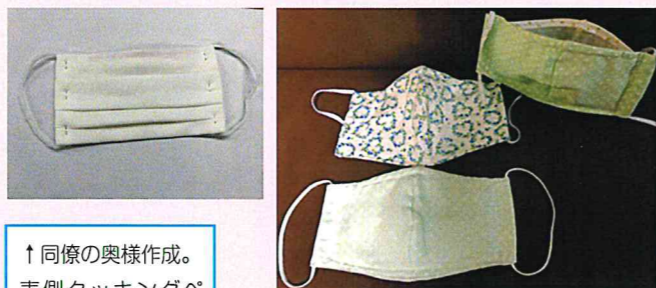
伊禮奈津子

2月の終わりに「マスク」が売っていないかとウォーキングしながら、いくつかの小売店を回りました。その時に見た手芸屋さんで手作りマスクが飾られていて、作れるんだあ〜と興味を惹かれて作ってみようってことになりました。満々の気持ちで材料を購入しようとする品切れ…(汗)すでに遅し!!100均を廻り、代用品を探しますがここでも遅し!!アンテナの張り具合が皆さん凄いです!!

その後、ネット検索し購入できなかったダブルガーゼ生地を探すも白系や薄色無地系はすでに売り切れ、とりあえず薄色柄系を購入しました。

配達されるまでの間に満々度合いはかなり下がりましたが、家でどの時間も増えたので作ることができました。ネットで型紙もあり、いろいろ工夫されていて参考にしたのは、ゴムや鼻の上部の平針金は、再利用をし、不織紙(布)など入れるポケットを作りました。いくつか作っていくと腕も上がり楽しく作ることができました。

マスク検索で布マスクは効果がないという記事もありましたが、市場では品薄で医療や介護現場にも行き届いていない状況とのことです。予防対策として、使い捨てマスク&布マスクは、高リスク使い&日常使いと分けて使用しながら日々を過ごしていこうと思えました。



↑同僚の奥様作成。表側クッキングペーパー、裏側はキッチンペーパーを利用、耳紐は排水ネットで代用とのこと。使い捨てで安心安全ですね。

### 3つの【密】、絶対に避けて



# 車の時計

平良 美枝

先日、車を運転している時、ラジオから時報が流れました。いつも見ている車のデジタル時計を見ていると、あと4分もありました。いつの間にか4分も遅れているのです。この間、時計を調整したはずなのになあ…と思いつつ、この時計はどうやって合わせるんだっけ、面倒くさいなあと思ってしまいました。

いつも部屋で見る時計はアナログで、5分進めていますが、どうもそれ以上に進んでいます。ただ、どん

どん進んでいく感じもないのでそのままにしています。

出かける前はバタバタするのが常で、進んだ5分に救われているのですが、車によってエンジンかけてデジタル時計が目に入ると、あれ?こんなに余裕あったっけ?と一瞬錯覚に陥ってしまいます。遅れてるはずね、と思いつつも少し心にゆとりが出ていましたが、約5分も遅れているとなると困ることも起きそうです。

正確な時間を携帯に頼っている私は、運転中の携帯操作も厳罰化されてままたまらないので、車の時計を合わせなきゃいけないと思ったのです。

# 知らなかった・・・

野原 智子

世界中の関心がコロナに向いている今、何か他の話題はないか?と困っていると若い同僚から新しい知恵を頂きました。それはネット検索のGoogleには「検索演算子」というものがあるという情報でした。例えば、今回の場合コロナというワード抜きでの検索がしたいという事でしたが、そんな時は検索ワードの後に

-(マイナス)コロナ と入力するといいようで……結果、なんとコロナというワードを拾わない検索となったのです。この方法みなさんご存知でしたか?(ちょっと便利!)

他にもゲーム系、おもしろ系、謎の数字……等便利なコマンド、テクニックが色々あるようです。効率よく上手く検索したい方はググってみるといいかもしれません。



# 異動の季節

大城 哲男

新型コロナウイルスの感染拡大が懸念される中、毎年実施されてきた節目の行事である「卒業式、入学式」が縮小あるいは中止となり、とても残念な思いをされている方が多いことに心が痛む思いである。改めて「普通」の有難さを実感させられた。

そのような中、毎年春先新聞に掲載される官庁関係「人事異動」に、今年は特別な思いで見えていました。私事ではありますが中学校、高校、大学で同期の友人・知人の名前が、各部署の最後部掲載となったからです。昨年までは、「部長、課長」に昇進したのか頑張っているなという思いと、応援していきたいという率直な思いで掲載を確認していました。但し、今年の掲載は「退職者」欄である。よく頑張ってきたなとい

う思い、お疲れ様という思いとで、感慨深いものがありました。

仕事に就いて約40年、10年間は仕事を覚える事に必死で頑張り、そして20年間は主力として仕事をこなし、10年間は指導的な立場で精力を注ぎ、職務を全うしやり遂げた思いをそれぞれ持ち退職していくのだと思います。一部の人は更に昇進し、特別職としての職務を継続していく人もおり、人それぞれではありますが、第二の人生を謳歌し全うしていくことを願う思いでいっぱいである。私も頑張らねばと改めて思い、心機一転、再出発の春となればと考えています。



# 卒園式

崎原 利克

コロナウイルスによるイベント等の自粛が叫ばれていて、園からマスク着用の要望もあるなか、3月21日に我が家の三男の幼稚園の卒園式が無事開催されました。式ではリコーダーの演奏、親への感謝の手紙、将来の夢の発表している姿を見ると子供の成長ぶりに感動しました。お世話になった5年もの間、子供の成長を見守ってくれた園の先生方に感謝の気持ちで心がいっぱいになりました。式の最後には父母会から担任

の先生へのサプライズプレゼントもあり、喜んでくれた姿を見て協力したかいがありました。

家族で撮ってもらった写真を家に帰って見てビックリ!

二人ともマスクを外すのを忘れてしまい、半分顔が隠れた写真になっていました。残念感とともにコロナの思い出だねと笑ってしまいました。

4月の小学校の入学式はどうなるのでしょうか?



# ゴルフ始めました ^ ^

上原 麗奈

一昨年の忘年会の席のこと。来年の抱負といたしまして、「私、ゴルフ始めます!」と堂々宣言をしてから早一年…。今年も残すところ、あと2ヶ月という去年の10月…。ようやくゴルフ友を見つけ始めることができました。元々はソフトボールをしていたので、ゴルフなんて簡単だろうと甘んじて甘んじて挑んだ若かりし頃。地面ばかり叩いてしまうことに嫌気がさし、何十年と疎遠でした。まだ駆け出しの状態ですが、初心者にはまずまずといったところでしょうか…。結構褒められることにやる気を感じておりま

す。今はレンジで打ちっぱなしを利用するかショートコースを廻るのを中心としていますが、クラブをきちんと揃えて、社長のお供をしたり、コンペに参加するのが密やかな夢です(\*^-^\*)そして、嬉しいことにお友達もソフトボール経験者なので、車に眠っておられる大事なグローブ様も漸く活躍できそうです(笑)コロナなんかかっ飛ばしてあげますよー!!(^o^)/

